


ふりがな 氏名	のむら かよ 野村 佳世	都道府県	岐阜県	
所属/肩書	<ul style="list-style-type: none"> ・大垣市立上石津中学校 教諭 ・Go4BioDiv メッセージャー 			
私のESD活動	学習課程を通じて仲間と関わり、自主・協力的に参加することで仲間の意見に傾聴できる姿を大切にするもの			
ESD活動を表すキーワード	あなたを想う	自分を振り返る	みんなのために行動する	

活動の概要（特に、取り組みの独創性、革新性、成果について説明してください）

「世界遺産と環境問題」を考える参加型学習を行いました。中学校公民科では環境問題、世界遺産について学びます。

第1時間目は、「関連し合う地球環境問題」と題して、環境問題の連鎖を学びました。オゾン層の破壊や酸性雨、砂漠化などの環境問題とその原因となる用語を並び替え、連鎖反応が起こることを理解しました。自然資源に頼る発展途上国では、焼畑や森林伐採は生きていくための手段であることも学ぶことができました。

第2時間目は、日本の自然が危機にさらされていることを世界遺産を守る方から頂いた手紙から知りました。手紙の感想を交流し、世界にも誇れる日本の自然を守りたいと思う生徒が多く出てきました。

第3時間目は、世界中の自然遺産とその自然遺産が抱える環境問題は何かを調べ、調べたことをカタチにするために、カードを作りました。世界遺産とそこで抱える環境問題をマッチングするカードを作り、ゲームを行いながら、世界遺産と環境問題について知ることができました。

第4時間目は1つの環境問題を選び、「この環境問題が続くとどうなるのか？」をブレインストーミングし、他の班がどのようなことを書いたのかをギャラリー方式で見て回りました。最終的には、人間の生活にも悪影響が出るという結論になる班が多くありました。

最後には、「今日からできる私の一歩」を考えました。環境問題とどのように向き合うのか、環境マークのついた製品を購入することを心がけるなど、自分の生活を見直すことができました。世界が抱える環境問題や自然災害の学習を通して、仲間と「持続可能な社会」の姿を描き、問題や考えを共有し合うことで、共に生きる力を養うことができました。

・Go4BioDiv <http://go4biodiv.org/>

ESD活動をさらに深めるために、今後どのような活動を展開していこうと考えていますか？

私の目指すESDは、「国際理解教育を取り入れた人権教育」を行うことです。そのために、今後は、積極的に国内、国外に出向き、その場所でどんなことを学びたいのか、何を見て、何を学校に持ち帰り、生徒に伝えるのか、授業を行うのかを考え、自らの教材を作り上げたいと思っています。

また、私が体験したことや教材は、誰かに伝えていくべきだと思っています。それが学校だけでなく、フィールドを広げ、地域コミュニティーセンター等でESDを実践していきたいと思っています。自分に時間があるときには、地域の人々を集めて、参加型で考える講座などを行い、多くの人々にESD、つまり、自分の生活や考えを見直すこと、そしてあなたという相手を大切にする事、それは全て世界のみんなのために繋がっていくことを伝えていきたいと思っています。さらに、今後はとくに「防災教育」に力を入れ、教師海外研修で得たヒントをコンファレンスでも発信していきたいです。